

千代田中学校だより

自ら一歩前へ

平成30年10月18日

第18号

一人ひとりが輝き

校長 山田正彦

笑顔と感動があふれる学校

文化祭が待ち遠しくなりました

音楽の時間以外でも学級から君たちの歌声が聞こえてくるようになりました。文化祭まで約3週間ですね。先日文化祭

のロゴマークが決定しました。最終選考に残った14作品の中からグランプリを投票で決め、みごと選ばれたのが1Bの藤岡さんの作品です。おめでとうございます。生徒玄関に貼り出された最終選考に残った作品はどれも個性的でいいなと思ったのですが、各学級の前の廊下に貼り出された全員の作品を見たときも「すごいなー！」と思いました。それは、明らかに「気持ち」や「手」を抜いただろうと思われる作品が一つもなかったからです。募集をした文化委員の栗栖先生も同じことを言っておられました。「何でも一生懸命頑張る」そんな千代中生の良さを改めて感じました。私にとって千代中初めての文化祭が、さらに楽しみになりました。



いろいろな意味で「いい日」に

生徒会の給食委員会が、13日の参観日・講演会の日「自分でお弁当を作ってみませんか？」という声掛けを全校にしました。これまでも、お弁当は自分で作りますという人もいたようですが、全校生徒にそのことを呼びかけました。食に興味を持つきっかけにして欲しいのと同時に、「家族への感謝」そこにもつながれば良いなと思いました。

○今日の昼ご飯は班で食べました。班のお弁当を見てみると、とてもおいしそうでした。「みんな自分で作ったの？」と聞いてみると、自分で少し作った人もいるし親に全部作ってもらった人もいました。僕は半分作りました。お弁当を食べてとてもおいしかったです。

そして、講演会は「己抄呼～Misako～の笑う体操!」という題名で、健康アーティストのMisakoさんにおいでいただきました。講演会といっても話をただ聞くだけでなく、「体操」ということなので体を動かしながらの参加型講演会でした。始まる前は君たちもちょっとシャイなところがあるので、恥ずかしがって反応が悪いのではないかと思っていました。でも、講演会が始まるとその心配も一瞬で吹っ飛び、君たちや保護者の方の笑顔が、体育館いっぱいにあふれていました。

○最初は楽しい講演会なんかな？と気が乗らなかったけど、実際に受けてみるとずっと楽しくずっと笑っていられました。Misakoさんは冗談を交えてとってもおもしろい方でした。教えてもらった体操はどれもできるものなので生かしていきたいです。

講演会が終わり校長室で一休みしていただいたとき、Misakoさんから「とても楽しく講演会をさせていただきました。」と言っていただきました。さらに、「こんなにあいさつをする学校に行ったことはありません。会う生徒皆さんが大きな声で挨拶をしてくれて、大阪の中学校の先生に見せてあげたいです。」と、お褒めの言葉もいただきました。

さらに、お世話をいただいた教養委員の方からは、講演会の感想の他、「家ではあまり学校のことを聞けなくて。どんなふうに学校で過ごしているのか少し心配でした。でも、今日子供達が、あんなに笑ったり、友だちと楽しくかかわり合ったりしている様子を見て、とても安心しました。」という感想も聞けました。秋の一時、いろいろな意味で「いい日」になったようです。「笑顔」はステキな力を持っていますね。(ちなみに、体操のおかげで五十肩が少し良くなりました。本当に！)



